

京都府総合防災情報システム整備による新機能

資料8-2

課題

(1)危機管理体制の課題

庁舎サーバ被災による業務継続性

OS保守期限による防災情報システム利用不可

(2)災害対応力の課題

府災害時応急対応業務マニュアルに基づく業務管理

備蓄物資管理

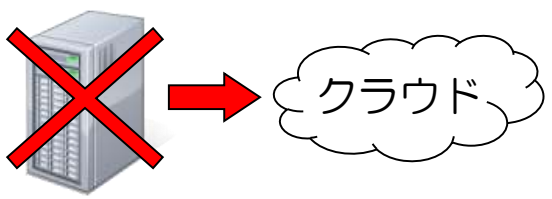
外国人観光客への防災情報発信

コロナ禍の避難所定員オーバー

総合防災情報システム

新機能

サーバのクラウド化
(強靱化、OS更新不要)



府マニュアル業務の
管理・共有機能



備蓄物資
管理機能



多言語
発信機能



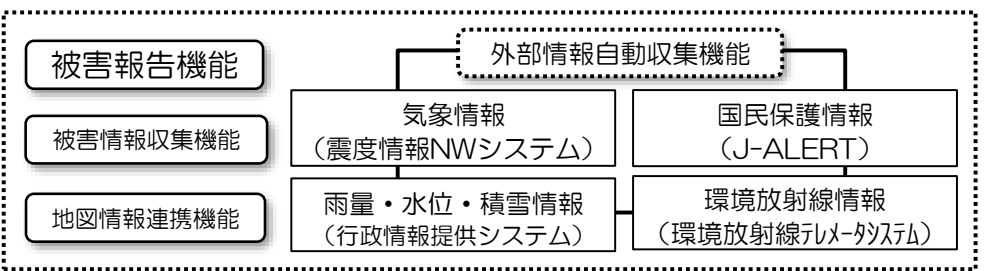
避難所混雑
状況発信機能



機能は維持し、統合



※(旧)防災情報コントロール・メール配信システム(クラウド化非対応)



※(旧)災害情報収集共有システム(WebEOC)(クラウド化非対応)

整備後

- ①クラウド化による強靱化
- ②旧システムを新システムに統合し、新機能を追加